

# 芳養公民館だより



令和2年10月号 No. 445

発行：芳養公民館 館長：泉 京子 主事：宮畑 直弥

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

TEL：22-1429 FAX：23-1909

## 文化発表会・秋の作品展 中止のお知らせ

例年10月・11月に開催しております「文化発表会」・「秋の作品展」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び来場される皆さまの健康と安全を考慮し、中止することといたしました。

地域の皆さまには、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 公民館LINE公式アカウントについて

公民館に関するお知らせなどを発信いたしますので、ぜひご登録をお願いいたします。

～LINEアプリの「友だち追加」から～

登録方法①：右のQRコードを読み取り、「田辺市芳養公民館」を追加して登録する。

登録方法②：ID検索から「@755uazod」を検索し、「田辺市芳養公民館」を追加して登録する。



## 芳養イキイキクラブ集会場 《10月の予定》

◎午後1時30分～（※集会場所在地：芳養松原一丁目8-2）

※参加者は必ずマスクを着用してください。

※発熱や咳など体調が優れない場合は、参加を控えてください。

6日（火）体操の日（公民館）

12日（月）「戦争体験を語る」（下口 英子 氏）（公民館）

30日（金）体操の日（公民館）



## 10月の古紙回収日【毎月第1・3火曜日】

**10月6日（火）、20日（火）**

◎当日の午前中に、芳養公民館前の駐輪場スペースに出してください。

◎回収できるものは雑誌・新聞・段ボールです。

◎必ず紙ヒモでくくってください。

**※回収日以外は、回収できませんので持ち込まないでください。**

## 令和2年秋季全国火災予防運動

火災の発生しやすい時季を迎えるに当たり、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として令和2年11月9日（月）から11月15日（日）までの一週間、全国一斉に「秋季全国火災予防運動」が実施されます。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント  
— 3つの習慣・4つの対策 —

～3つの習慣～

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

～4つの対策～

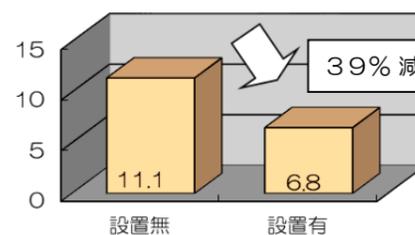
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

## 住宅火災から大切な命を守るため、 住宅用火災警報器を設置しましょう！

平成23年6月1日から、全ての住宅に住宅用火災警報器（以下「住警器」という。）の設置が義務付けられています。まだ、設置していない世帯については、住警器を設置しましょう。

### ◎設置効果は？

住宅火災100件当たりの死者数  
(H28～H30)



住警器を設置すれば、火災発生時の死亡リスクが大幅に減少します。

### ◎家のどこに取付ければいいの？

住警器の基本的な取付け場所は寝室です。また、寝室が2階の場合には、階段の上端（天井部分）にも設置が必要とされています。

### ◎お宅の住警器、そろそろ交換時期ではありませんか？

住警器は古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなるおそれがあります。10年を目安に交換しましょう。

### ◎住警器設置支援について

自ら設置することが困難な世帯を対象に、消防職員による設置支援を行っています。なお、住警器については、ご自身で購入していただく必要があります。

【お問合せ】 田辺市消防本部 予防課（電話：0739-26-9954）

# 芳養小学校



令和2年度  
健・考・和

第7号  
文責 岸本 晃治  
TEL 22-1422

## 地獄・極楽は自分の心で決まる！

地獄とは針の山や血の海があり、悪いことをしたら行くところ。極楽とはハスの花が咲き美しい景色で良い行いをするところとイメージを持ちがちですが、実は違うそうです。

中国のお話によると、地獄と極楽はどちらも同じようにきれいな部屋で、机にはたくさんのごちそうが並べられているそうです。しかし、地獄の部屋にいる人は全員がやせ衰え目玉が飛び出ているらつき、極楽の部屋にいる人は皆が健やかに健康でにこやかに談笑しているそうです。この違いはどこから来るのでしょうか。

その答えを解く鍵は、この部屋のルールにあります。このごちそうを食べるためには、必ず1m半もある長い箸を使わなければならないのです。その箸でつまんだ食べ物はどうも工夫しても自分の口には入りません。

ですから、地獄の部屋の人たちは、おいしそうごちそうを目の前にしながら一口も食べられず、いらつき、目玉が飛び出し、やせ衰えるのです。中には、隣の人がつまんだものを奪おうと争いまで起こります。反対に極楽にいる人たちは、机の反対側の人に「あなたはどれが食べたいですか。」と聞いて食べさせています。食べさせてもらった人は「どうもありがとう。あなたはどれがいいですか。」と聞いてお返しをします。

もうお分りの通り、はじめから地獄や極楽という場所があるのではなく、同じ場所が地獄になったり、極楽になったりするのです。つまり、「自分さえ良ければ・・・」「自分が一番に・・・」と言っていると「地獄」になり、「あなたがお先に。」「あなたもどうぞ・・・」という言葉が飛び交う集団は「極楽」になるのです。

これは、家庭や学校、社会生活でもいえることです。相手を思いやる言葉や行動があれば、集団は極楽になります。一人ひとりが楽しく幸せに思えるように、まずは、家庭で、学級で、ご近所で、「お先にどうぞ。」「・・・しましよるか。」ということから始めたいと思います。

## 運動会に向け「芳養浦音頭」を練習

3年生以上の児童が運動会に踊る「芳養浦音頭」の練習を行いました。講師には芳養婦人会の方が5名来てくださり、練習も密を避けるために学年別で4回行いました。

手の上げ方や足の運び方など、丁寧に教えていただきました。子どもたちも毎年の踊りなので、すぐに思い出して上手に踊ることができました。

今年の運動会はコロナウイルスの関係で時間短縮と簡素化になりましたが、「芳養浦音頭」は地域の文化であり、子どもたちにもぜひ伝えていきたいという思いもあって踊ることにしました。



## 空調設備が整いました

待ちに待ったクーラーの工事が終了し、8月24日から運転が始まりました。教室での子どもたちの表情はうれしそうでした。これで学習効率も上がります。まだまだ残暑も厳しいことから、感染予防のための換気もしながら、上手に使っていききたいと思います。また、育友会のご尽力で、「ふれあい教室」にもクーラーが付きまして、ありがとうございました。



# 大坊小学校

大坊小学校 10月号



## 運動会の練習 頑張っています！

この公民館報がみなさんのお手元に届き読んでいただく頃にはもう運動会が終わっていると思いますが、原稿を書いている今は、練習のまっただ中です。今年の練習前半は、雨天続きでなかなか運動場に出ることができなかったため、多目的室でダンスの練習から始めました。今年は「よっちょれ YOSAKOIソーラン」を踊ります。踊っている方も見ている方も楽しくなってきました。

運動場で練習できるときには、一輪車の練習を中心にします。私は児童がする一輪車競技を見るのは初めてですがなかなか見事です。一学期から個人練習は毎日全校でしてきたのですが、なかなか乗れない児童もいました。しかし、全校でする種目なので練習する目つきも変わってきました。やっぱり「集団で協力して成し遂げよう」という想いが、子どもたちの成長を助けるのだと思いました。

毎年運動会が終わると、子どもたちが変わると教師生活の中で実感してきました。特に高学年の成長はめざましいものがあります。「高学年がお手本。高学年がしっかりせんかったらいい演技ができない。」と、ダンスや一輪車の特訓をしていました。



今年の運動会は、コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小して午前中のみの開催です。小学生の種目がほとんどですが、「元気いっぱい 力いっぱい 大坊に22色の虹をかけよう！」というスローガン通り、全校児童22名で元気な姿をお見せできるように頑張っています。

## いつもありがとう ～感謝の気持ちをこめて～

「『ありがとう』感謝の気持ちを伝える協賛型 教育かもめタウン」事業で、1・2・3年生が日本郵便から葉書を1枚ずついただきました。通信手段として、電話やメールが主になり大人でも手紙を書くことが少なくなりました。手紙や葉書を「書く」という文化は、言葉を大切にす文化です。社会人になっても困らないように手紙や葉書の書き方やマナーを知り、相手を思いながら「書く」楽しさ、手紙をもらう嬉しさを味わってほしいと願います。

敬老の日も近かったので離れて暮らすおじいちゃんやおばあちゃん、それに玉井前校長先生に書いていました。



## よう調べてる！

夏休み作品展を8月25日(火)、26日(水)に多目的室で行いました。夏休みの力作が並ぶと、なかなかの見応えがありました。短い休みでしたが、みんな頑張っていました。見に来てくれた1年生のおばあさんが帰りがけに、「Aちゃんの作品、よう調べていますね。」と、何度も繰り返しおっしゃっていました。地域の方が、大坊小学校の児童のことを知ってくれて、頑張っているねと認めてくださることがなんとも嬉しいです。

# 明洋中学校



「自主・自律・連帯」10月号  
～ 秋本番を迎え ～

ようやく暑さも和らぎ過ごしやすい季節となりました。地域の皆さま方におかれましてはお変わりございませんか。また平素は本校教育の充実に変わらぬご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、文化の秋、スポーツの秋と言われますが、明洋中学校では秋本番を迎え、先日体育大会を実施し、11月には文化発表会を予定しています。しかし、地域の皆さま方には、コロナウイルス感染予防のために、ご参観いただけないこともありますが、ご理解の上ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## ◇第72回明洋中学校体育大会を開催しました

9月21日、晴天の中、第72回明洋中学校体育大会を開催しました。本年度は、新型コロナウイルス感染予防のために、午前中開催、参観は保護者に限らせていただいたの実施となりました。毎年お越しいただいき、生徒の頑張る姿を楽しみにしている地域の皆さま方には大変申し訳ありませんでした。

体育大会では、どの生徒も精一杯のプレーが見られました。特に盛り上がったのはクラス全員がバトンをつなぐ全員リレーでした。また、最後には3年生がソーシャルディスタンスを踏まえた「手をつながないフォークダンス」を披露し、アンコールがかかるほど感動しました。お越しいただいた保護者の皆さんからは温かい声援をいただきました。本当にありがとうございました。



## ◇2年生で性学習を行いました

2年生で性学習を行いました。今回は「あなたが生まれた時のこと」というテーマのもと、保護者の方々はその時の様子や気持ちを教えてもらいました。抜粋して紹介します。

○あなたを産むときとても大変でした。なかなか出てきてくれず丸1日以上かかりました。へその緒が首に巻きついてひっかかってしまい出てこれなかったのです。「もう、お腹を切って出すしかない。これ以上は赤ちゃんも心配だ。」とお医者さんが言ったとき、体をよじらせて運良くへその緒が外れて出てきてくれました。大きな産声をあげ、元気に産まれてきてくれたことにどれだけ感謝したかわかりません。

○妊娠がわかってからこの日まで、ずっと私のお腹で一緒にいた命、やっと会えたという喜びと、無事に出産できたという達成感。これからも楽しいことや悲しいこともすべて共有していきたいと思っています。お父さん、お母さんの子に生まれてきてくれてありがとう。

○妊娠中はお姉ちゃんたちと違い、つわりもなかったし順調に育ってくれました。でも、ママは帝王切開という手術を受けました。お腹の傷は残るけど、あなたたちが生まれてきた証です。パパとママの子供に生まれてきてくれてありがとう。

○あなたは我が家に生まれてきた初めての女の子ということもあり、家族全員にとってもかわいがられて育ちました。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、兄弟、みんな絶対的見方です。なので、安心して楽しく頑張ってください。

○予定日の半月前から、仕事もソワソワして落ち着かず、名前を姓名判断の本などを買い考えていました。夜、仕事から帰ってきて、ビールを飲みながらママのお腹をさすり、初めての子なのでとてもワクワクしていました。生まれてきたときは、五体満足で健康だったのでなによりでした。